

ロシア空軍機 火災！ - 西日本防災システム

ロシア空軍の長距離戦略爆撃機ツポレフ(TU)95が今年2月、離陸直前に火災を起こし、廃棄処分となっていたことが分かったそうです。6日付のロシア紙コメルサントが、黒焦げとなった機体内外の写真とともに報じています。同機は核弾頭を装着したミサイルを搭載できるそうですが、同紙は火災時の核弾頭の有無について全く触れていないそうです。
機体火災は2月26日、モスクワ南東に位置するリャザニ市郊外ジャギレボ基地で発生したようです。操縦席後方にある爆撃手の席の周辺から発火し、機体に穴が開いたそうです。搭乗員は退避し負傷者はいなかったそうです。　　なんだか物騒な話ですね！



映像はインターネットより



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

